

商店街名：日比野商店街振興組合（名古屋市熱田区）

【代表者：理事長 三輪金久】

●キャッチフレーズ

学生や地域とのコラボで 商店街の魅力アップ！心通うまちづくりを推進！

●活性化モデル商店街としてのモデル性

地域の歴史・観光・産業資源や大学・NPOなどの人的資源を活かしコミュニティに支えられた街づくりを目指す、地域コミュニティ創生型商店街

◎商店街の将来ビジョン

日比野商店街周辺は、堀川、白鳥公園、熱田神宮など歴史・観光資源に囲まれているほか、産業関連施設や中央卸売市場、名古屋学院大学さらには、年間100万人もの来場者のある国際会議場といった大規模施設が立地しているが、外からの商店街来街者は少ない。

また、昔からの住居者の高齢化が進む一方、新たに建設されたマンションに若い世帯も増加しており、地域コミュニティの形成が課題となっている。

こうした背景の中、市と名古屋学院大学が地域づくりで協定を締結しNPOが誕生するなどしており、商店街も地域コミュニティの核となり活気と賑わいにあふれたまちづくりを目指す。

1 商店街情報の発信・個店の魅力向上

スタンプラリーや情報誌の発行により地域住民だけでなく、地域外からの来訪者も商店街へ吸引する。

2 地域団体との連携によるコミュニティ形成

NPOや授産施設等との連携イベントにより地域コミュニティの醸成に取り組む。

3 COP10を契機とした快適な環境づくり

清掃や間伐材の有効活用により COP10開催地にふさわしいまちづくりをすすめる。

4 産業観光資源の発掘

地域に点在する産業観光資源の発掘・紹介に取り組み地域の魅力を発信する。

◎具体的に取組む事業内容

○商店街情報の発信・個店の魅力アップ事業(21年度～22年度)

スタンプラリーひびのタウンズ及び、商店街グルメ情報誌の発行

○地域団体との連携によるコミュニティづくり(21年度～22年度)

NPOとの連携による子供職業体験事業、授産所等との連携によるイベントの開催

○COP10を契機とした快適な環境づくり(21年度～22年度)

毎月の清掃活動(expo エコポイント付与)、間伐材オリジナルベンチの作成・設置

○まちの魅力発掘事業(21年度～22年度)

産業観光資源の発掘・紹介に取り組み、地域の魅力を発信する

〈参考〉

○平成 20 年度指定 「活性化モデル商店街」

	商店街名	キャッチフレーズ
1	仲田本通商店街振興組合（名古屋市千種区）	「一店一店が光り輝く街」
2	八事商店街振興組合（名古屋市昭和区）	「森と八つの坂のまち」
3	刈谷市刈谷駅前商店街振興組合（刈谷市）	「グルメ街宣言のまち」
4	ひまわり通り商店街振興組合（豊田市）	「人に愛される安全安心な専門店街」
5	一番街商店街振興組合（豊田市）	「変わらない信頼。変わっていくストーリー」
6	永覚新町商店街振興組合（豊田市）	「気配りある安心して暮らせる街で、永覚新町の面白生活始まる！」
7	桜町本通り商店街振興組合（豊田市）	「「下町の歴史と情緒」、「老舗商店街としての伝統と信頼」
8	大沼商店街（豊田市）	「まちぐるみミュージアム・大沼」
9	足助中央商店街協同組合（豊田市）	「“江戸から昭和までの時代” “四季” を感じるまちの中で、本物を売る商店街」

○平成 19 年度指定 「活性化モデル商店街」

	商店街名	キャッチフレーズ
1	桜山商店街振興組合（名古屋市昭和区）	「地域に根ざした“縁側的な商店街づくり”」
2	築地口商店街振興組合（名古屋市港区）	「地域連携による「築地ブランド」の構築で個店と商店街の魅力アップ！」
3	豊川地区商店街（豊川市）	「とよかわ☆イナリズム ～住んでいいじゃん！訪れていいじゃん！～」
4	諏訪地区商店街（豊川市）	「人にやさしい諏訪づくり ～都市機能の集約とコンパクトシティを推進し、中心市街地「諏訪地区」の活性化を図る～」
5	安城中央商店街連盟（安城市）	「“まちはステージ” —こんな「まち」だったらいいね！！ 中心市街地商店街を中心に賑わいに溢れ、活気あるまちを実現」
6	蒲郡商店街振興組合（蒲郡市）	「「異空間」の商店街から「日常生活の場」の商店街への拡大！ 日常の買い物の場として、また歩いて楽しい商店街へ」
7	瀬戸市内商店街（瀬戸市）	「「魅力あるまちせと」を目指して、本来の「商店街」を地域に実現！ ～「まちなか再生」と「地域コミュニティ再生」を基本理念として～」